

# 第3次農林水産業元気再生戦略の進捗状況

## I 共通目標

### 地域の豊かさを支え、高いブランド力で国内外に展開する農林水産業

ブランド化や生産性の向上等による競争力の高い農林水産業経営を実現することで、若者が産業としての魅力を感じ、多様な農林漁業者一人ひとりが豊かさを実感できる農林水産業を目指す

**=共通目標指標=**

- 農林水産業を起点とする産出額3,500億円
- 生産農業所得1.3倍、東北1位

分野別の7つの基本戦略に基づくプロジェクト方式で推進  
66のプロジェクトと138の数値目標を設定

## II 7つの基本戦略と66のプロジェクト

### 【戦略1】 多様な人材が活躍できる農業経営の実現(15PJ)

新たな担い手育成確保支援、輝くアグリウーマン育成、農業トップランナー育成・発展、担い手農地集積・集約化促進、スマート農業普及拡大、中山間地域持続的農地保全推進、元気な地域づくり支援、鳥獣被害防止対策など

### 【戦略2】 水田農業の収益性の向上(6PJ)

県産米ブランド化戦略、県産そばブランド化推進、水田農業低コスト化基盤整備促進など

### 【戦略3】 「園芸大国やまがた」の実現(14PJ)

山形さくらんぼ世界一ブランド強化、西洋なし産地ブランド強化、山形えだまめ・すいか日本一産地化、野菜産地ランクアップ、やまがた次世代型施設園芸推進、露地花き産地拡大、園芸作物大規模集積団地推進、水田畑作化基盤強化など

### 【戦略4】 県産農林水産物の魅力の向上と販売促進(14PJ)

農林漁業者自らの6次産業化、農林漁業者と食品製造業者等との連携による6次産業化、6次産業化推進基盤確立、「おいしい山形」流通戦略推進、県産農産物等販路拡大、県産農産物等輸出拡大、有機農産物生産拡大・ブランド化、安全農産物生産推進など

### 【戦略5】 畜産業の競争力強化(7PJ)

地域で支える畜産クラスター推進、やまがたの和牛増頭加速化、県産飼料生産拡大など

### 【戦略6】 「やまがた森林ノミクス」の推進(6PJ)

森林ノミクスを支える人材育成・確保、再造林推進、県産木材率先利用など

### 【戦略7】 水産業のさらなる振興(4PJ)

海面漁業生産基盤強化、県産水産物付加価値向上推進、内水面漁業振興など

## IV 目標指標の達成状況

### ◎ 共通目標指標

■「農林水産業を起点とする産出額」は、現在、平成30年の実績値が判明しており、3,247億円になっている。戦略策定期の現状値は、平成26年の2,874億円であり、平成30年まで4年連続で拡大している。今秋・冬には、令和元年の実績値が判明する予定であるが、「農業産出額」が前年から77億円拡大し、2,557億円になっていることなどから、「農林水産業を起点とする産出額」も拡大が見込まれている。なお、令和2年の実績値は、令和4年秋・冬に判明する予定である。

■「生産農業所得」は、現在、令和元年の実績値が判明しており、1,061億円になっている。戦略策定期の現状値は、平成26年の851億円、東北2位であり、平成29年には1,225億円まで拡大しており、また、平成26年から6年連続で東北2位を維持している。

今秋・冬には、令和2年の実績値が判明する予定であるが、新型コロナウイルスによる影響が懸念されるところである。

### ◎ 主な目標指標

■「主な目標指標」の26項目の達成状況は、右表「III」とおりになっている。このうち、19項目については、令和2年の実績値が判明しており、6項目で目標を「達成」、8項目で「概ね達成」となっている。また、令和2年の実績値が判明しない7項目の、直近の実績値における達成状況は、5項目で「概ね達成」となっている。

## III 主な目標指標

令和3年11月25日 農林水産部

資料1

[凡例 目標値に対する実績年度の評価 ◎:達成、○:概ね達成(80%以上)、△:遅れ・未達成]

	主な目標指標	現状値	目標値(R2)	直近の実績値	凡例
戦略1 (5)	生産農業所得	851億円(H26)	1,100億円	1,061億円(R1)	○
	新規就農者数(4年間の累計)	1,095人(H24~27)	1,400人(H29~R2)	1,354人(H29~R2)	○
	トップランナー数	957経営体	2,000経営体	1,978経営体	○
	担い手への農地集積率	60.2%(H27)	78%	67.5%(R2)	○
	中山間地域の農地保全取組面積	7,853ha(H27)	8,300ha	8,434ha(R2)	◎
戦略2 (3)	米による産出額	668億円(H26)	930億円	898億円(R1)	○
	「つや姫」の価格ポジション	魚沼産コシヒカリ に次ぐ(H28)	魚沼産コシヒカリ に次ぐ	魚沼産コシヒカリ に次ぐ(R2)	◎
	大区画ほ場整備面積(累計)	3,160ha(H27)	4,000ha	3,934ha(R2)	○
戦略3 (3)	園芸作物による産出額	1,090億円(H26)	1,300億円	1,268億円(R1)	○
	次世代型施設園芸の拠点数	—	5か所	4か所(R2)	○
	新たな大規模集積園芸団地数	—	20団地	20団地(R2)	◎
戦略4 (4)	産地直売所販売額	93億円(H27)	130億円	123.8億円(R2)	○
	食料品製造業の製造品出荷額等	3,011億円(H26)	4,500億円	3,273億円(R1)	△
	県産農産物輸出量	987t(H27)	1,300t	1,319t(R2)	◎
	「山形県版GAP」に取り組む農家割合	15.7%(H28)	50.0%	32.0%(R2)	△
戦略5 (3)	畜産による産出額	447億円(H26)	500億円	481億円(R1)	○
	繁殖雌牛頭数	6,140頭(H27)	7,500頭	7,580頭(R2)	◎
	飼料作物の作付面積 (飼料用米含む)	10,333ha(H27)	11,200ha	9,750ha(R2)	△
戦略6 (5)	林業による産出額	86億円(H26)	155億円	127億円(R1)	○
	林業の新規就業者数 (4年間の累計)	222人(H24~27)	270人(H29~R2)	237人(H29~R2)	○
	木材(素材)生産量	36万m <sup>3</sup> (H27)	60万m <sup>3</sup>	54.9万m <sup>3</sup> (R2速報値)	○
	再造林率	33%(H27)	100%	102%(R2)	◎
	山菜・きのこの産出額	63億円(H26)	74億円	57億円(R1)	△
戦略7 (3)	水産業による産出額	35億円(H26)	45億円	31.5億円(R2)	△
	漁業の新規就業者数 (4年間の累計)	51人(H24~27)	70人(H29~R2)	24人(H29~R2)	△
	県内内陸部における庄内浜産 水産物の流通比率	10.5% (H25~28の平均)	15.0%	6.3%(R2)	△